

2008 JUNBA SUMMIT on Promotion of Industry-Academia-Government Collaborations toward the Year 2025  
January 10, 2008 at Hyatt Regency, Santa Clara, CA, USA

# 有機的国際産学官連携の推進

2008年1月10日

庄子哲雄

東北大学

研究・国際交流担当理事

産学官連携推進本部/国際戦略機構/  
特定領域研究推進支援センター/米国代表事務所

2008.01.10. JUNBA

# 国際化の一層の推進

- 全ての分野で国際化が必須
  - 教育
  - 研究
  - 社会貢献
  - 産学官連携
- 「国際化」の有する多様な機能の活用
  - 人材養成
  - 研究推進
  - 成果の社会還元
  - 国際産学官連携と付随する多様な課題

# 国際化の一層の推進

- 教育（例示）
  - グローバルスタンダード
  - 学生交流及び長期留学
  - ダブルディグリー及びジョイントディグリー（M, D
  - 大学間学生及び博士学生の研究インターンシップ
  - 海外インターンシップ（短期：オープンアイ、長期：成果）
  - 海外企業インターンシップ（選抜：博士修了生  
キャリアパス多様化事業との連携も視野）

# 国際化の一層の推進

- 研究(例示)
  - 国際共同研究
  - 国際受託研究
  - 国際連携事業
  - 知財活用による共同研究の増加
  - 研究人材交流及び企業人材交流
  - マネージメント人材不足(特に国際M人材)
  - コーディネーター人材の不足(特に国際C人材)
  - 多様な研究協力の中でのOJT

# 国際化の一層の推進

- 社会貢献(例示)
  - 研究成果の社会還元
  - 国際社会還元(安全、医療等)
  - 国際産学又は国際官学連携事業
  - 知財取り扱いの専門人材の不足
  - 国際契約の専門人材の不足
  - 国際連携事業の中でのOJT

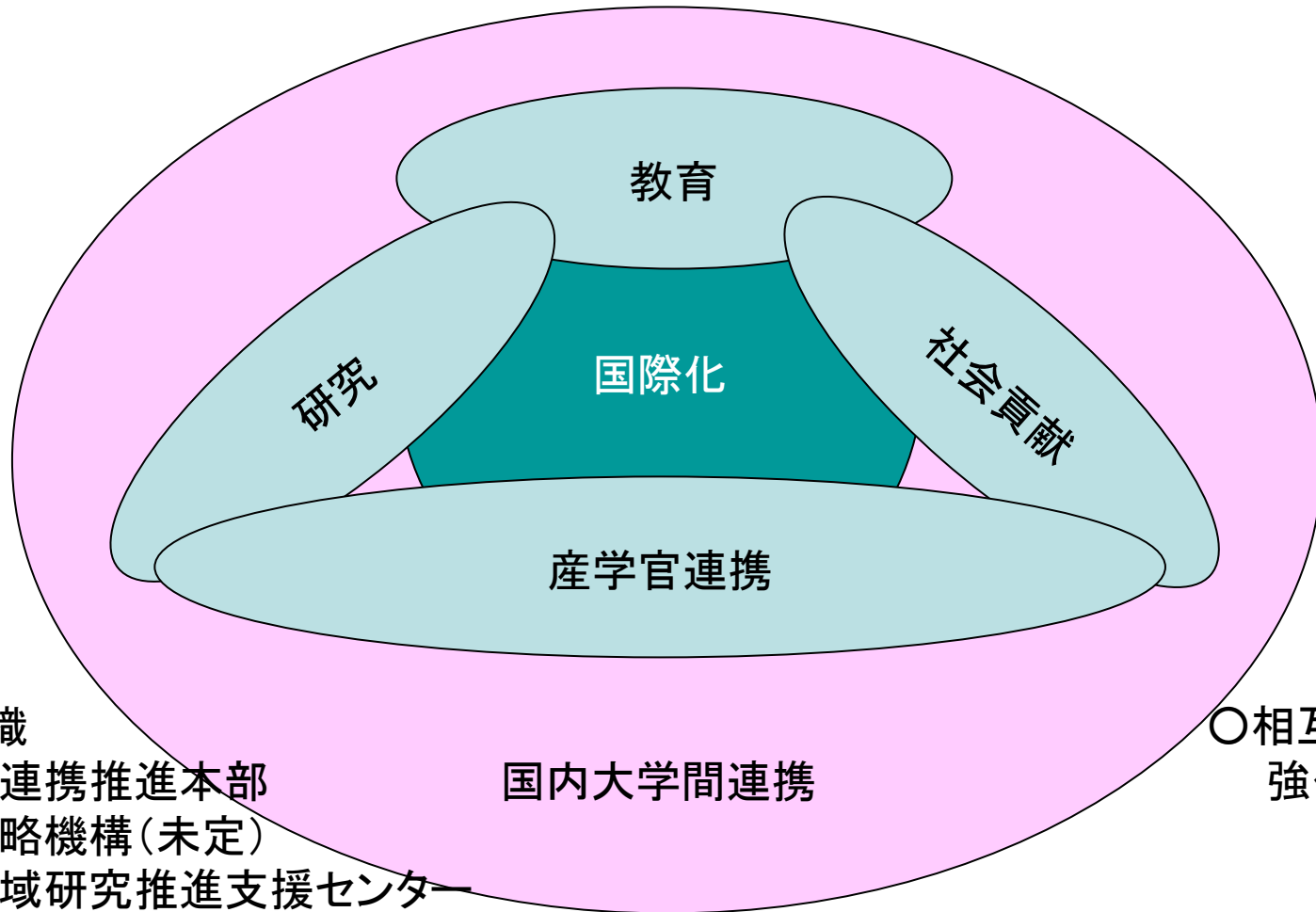
# 国際化の一層の推進

- 産学官連携（例示）
  - それぞれの役割の明確化
  - シナジー効果の見せ所
  - 成果帰属と優先（排他的）ライセンスング
  - コンソシアム形成
  - 社会的要請の高い課題解決型国際連携

# 国際化の一層の推進

- 「国際化」推進とその多様な機能の最大活用
  - 人材育成
  - 研究推進及びビジネー期待
  - 成果の国際社会還元(専門人材育成のOJT)
  - 国際産学官連携と付随する多様な課題
    - 中長期的課題解決型連携の推進
    - 国際的に多様(学術、産業、経済、政策等)な情報の収集・分析と集積
    - 国内外との大学との連携強化の重要性の増加

# 有機的国際産学官連携の推進



## ○関係組織

産学官連携推進本部

国際戦略機構(未定)

特定領域研究推進支援センター

米国代表事務所(NYを含む)

中国代表事務所

その他

## ○相互に機能

強化する有機性

2008.01.10. JUNBA



# 東北大学国際産学官連携推進(有機的連携に向けて)(案)

